

科目	総合ことば演習 I ⑥ 留学生	担当	伊藤 春子	履修学年	1年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

**【授業目標・到達目標】**

本授業は、「総合ことば演習 I」(一般クラス)同様、「テキストを読み取り、要旨をまとめる。自分の考えを的確にまとめ、話す。論理的に考える。」これらのことばの運用能力を総合的に高めることを目標としている。

今期は、専門分野の論理的な日本語の文章(専門書、論文)などを読むための基礎的な読解力の向上を中心目標に置く。授業では、論理的な構造の文章を読み、文章・段落の構造や、書き言葉に特徴的な表現をより深く学んでいく。また、文章を要約する力も養う。

**【履修注意】**

留学生必修科目につき、日本人学生は履修不可。

受講生は、毎回辞書を必ず持参すること。

また、課題や宿題は提出期限までに提出すること。

**【評価方法】**

クイズ・課題(35%)、中間まとめ(30%)、期末試験(35%)を総合して評価する。

**【試験について】**

筆記試験を実施する。

再試験対象者の条件: 欠席回数が4回未満で、総合評価が40点以上60点未満の学生

**【予習・復習】**

必ず予習をしてから授業に出席すること。また、クイズ(読解、語彙、文法など)に向け、復習すること。

・予習: わからない言葉がないか確認する。わからない言葉を辞書で調べて、意味を理解する。

・復習: タスクシート(課題)をする。また、新しい語彙と漢字(読み、書き)を覚える。

**【教科書】**

『改訂版 大学・大学院留学生の日本語①読解編』アカデミック・ジャパニーズ研究会編著(2015) アルク

**【参考書】**

**【その他の注意事項】**

**【欠席について】**

欠席が4回に達した場合は、成績評価は「D」となり、単位認定は行わない。やむを得ない場合、「公欠届け」および「欠席届」「診断書」等を提出すること。単位未取得者は次年度、再履修となる。また、遅刻2回で欠席1回とする。

**【授業計画・内容】**

回数	項目	内容
1	オリエンテーション・第1課①	オリエンテーション、第1課 導入、書き言葉
2	第1課②・第2課①	第1課 本文、構造、第2課 導入、構造(中心文)
3	第2課②	クイズ1、第2課 運用中止形、本文
4	第3課①	クイズ2、第3課 導入、構造(アウトライン)
5	第3課②・第4課①	第3課 文法(名詞句)、本文、第4課 導入
6	第4課②・第5課①	クイズ3、第4課 構造(定義・「こと」、本文、第5課 導入
7	第5課②	クイズ4、第5課 構造(経過)、文法(助詞相当語)、本文
8	中間まとめ	前半のまとめ
9	中間まとめ復習・第6課①	中間まとめフィードバック、第6課 導入、構造(比較・対照)
10	第6課②	第6課 文法(指示詞)、本文、要約
11	第7課①	クイズ5、第7課 導入、構造(原因・結果)、文法(従属節①)
12	第7課②	第7課 本文、要約
13	第8課①	クイズ6、第8課 導入、構造(位置)、文法(従属節②)
14	第8課②	第8課 本文、要約
15	第8課③	クイズ7、要約フィードバック
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ